

事業費補助金調査票(表)

補助金名	観光ふるさと推進事業補助金
------	---------------

担当課	シティプロモーション部 観光プロモーション課					
科目・事業コード	会計	款	項	目	事業	
	01	07	01	03	15	— 40
事業名	観光ふるさと推進事業					
新規・継続の別	継続					
補助・単独の別	市単					
補助の種類	事業					

R2実施計画額	7,000	千円
R1 予算額	7,000	千円
H30 決算額	7,000	千円
H29 決算額	7,000	千円
H28 決算額	7,000	千円
H27 決算額	7,000	千円
H26 決算額	7,000	千円

事業の趣旨・目的	成田ふるさとまつり及び下総ふるさとふれあい納涼まつりでは、地域の交流活性化のため、ステージイベントや各種店舗の出店展開など、催しを実施している。市として、成田ふるさとまつり及び下総ふるさとふれあい納涼まつりの開催に係る経費の一部を補助することにより、地域が有する観光資源の発掘及び育成、観光産業の活性化を推進する。			補助対象者	【補助対象者】 ・成田ニュータウン自治会連合会 ・下総ふるさとふれあい納涼まつり実行委員会 ※令和2年度より、「大栄ふるさとふれあいまつり実行委員会」を産業まつり開催事業(商工課)から移行して実施する。								
	開始年度	昭和 62 年度			経費	【補助対象経費】 ・地域イベントの実施に要する経費							
根拠法令等	(市)成田市観光ふるさと推進事業等補助金交付要領			補助率		【補助率】 上限額 各3,500千円 【国県等の補助率】 市単補助事業のため、国県等の補助なし 【近隣自治体の補助率】 ・四街道市:75%(四街道ふるさとまつり) ・香取市:定額 4団体に対して総額12,000千円 ・柏市:50%(柏まつり)							
	留意事項				成果指標	成果指標:観光入込客数 (単位:千人)							
決算内訳	平成 30 年度決算額等 (単位:千円)			成果指標		<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="background-color: lightblue;">年度</th> <th style="background-color: lightblue;">数値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成30年度</td> <td>15,900</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>15,060</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>14,790</td> </tr> </tbody> </table>	年度	数値	平成30年度	15,900	平成29年度	15,060	平成28年度
	年度	数値											
	平成30年度	15,900											
	平成29年度	15,060											
	平成28年度	14,790											
		金額	件数		割合								
全体事業費	19,534	/	/										
うち市補助金	7,000		35.8%										
うち国補助	0	/	0.0%										
うち県補助	0	/	0.0%										
自己負担	12,534	/	64.2%										

事業費補助金調査票(裏)

項目		担当課確認欄	
公益性	補助事業の趣旨・目的が公益性のある事業に該当する	エ. その他市民の利益に寄与することができる事業 に該当	
	市の総合計画に合致する	成田市総合計画の基本目標である「地域資源を活用したにぎわいのあるまちづくり」に合致する	
必要性	補助事業の趣旨・目的が社会経済情勢や市民ニーズに適合する	はい	地域最大のイベントであり、地域資源を生かした住民主体によるイベントの開催を支援することは市民ニーズに適合する。
	類似の補助事業はない	はい	
妥当性	特定財源控除後の市補助率は1/2以下である	いいえ	下総ふるさとふれあい納涼まつりについては、補助額が補助対象経費の1/2を超えているが、自主財源が少なく、地域に根付いたイベントとして継続的な実施のために水準を維持して補助する。
	近隣自治体と比較した本市の補助水準	普通	
明確性	個別の規則が整備されている	いいえ	
	個別の要綱等が整備されている ※規則が整備されていない場合	はい	
	要綱等に補助事業の趣旨・目的、対象者、対象経費、算定基準が明記されている	いいえ	令和元年度中に交付要綱の整備を行う
	成田市補助金等交付規則に基づき適正に交付している	はい	
有効性	補助金を交付することによる効果を明確に示す成果指標はあるか	いいえ	観光入込客数 H28: 14,790千人 H29: 15,060千人 H30: 15,900千人
	補助金額に見合う効果があると認められるか	はい	住民主体で開催している地域最大のイベントであり、帰省者及び住民の交流を促すなど、地域活性化への寄与が認められる。
補助対象外経費	成田市補助金等交付規則運用方針第10条各号に掲げる経費については、補助対象外としている(補助対象外経費) ・補助事業等に直接関わりのない人件費に係る経費 ・慶弔費及び交際費に係る経費 ・懇親会及び飲食に係る経費 ・慰労を目的とした旅費に係る経費 ・入場料等受益者負担で賄うべき経費 ・団体の資産形成(積立金等)につながる経費 ・その他補助することが適当でないと認められる経費	はい	
課題	・個別の補助金交付要綱の整備又は改正が必要である。		
最終評価	改善		
評価者所見	住民が主体となって開催する地域最大のイベントであり、帰省者と近隣住民の交流等、地域活性化に寄与している事業である。このような事業に対して補助を行うことは、市の基本目標である「地域資源を活用したにぎわいのあるまちづくり」の達成を促進するものである。ただし、各地域ごとの評価指標が不明確であるため、来場者数等イベント単位で集計が可能な指標を定めることとする。 また、地域に根付いたイベントとして継続的な実施のために水準を維持して補助し、補助率が1/2を上回るものについては、繰越金の精算を行う。 なお、令和2年度より、大栄ふるさとふれあいまつりを産業まつり開催事業(商工課)から移行して実施する。		